

注意事項

- 試験問題の数は110問で、解答時間は正味2時間30分である。
- 解答方法は次のとおりである。

(1) 各問題にはaからdまで4つの選択肢がある。そのうち質問に適した選択肢を(例1)では1つ、(例2)では2つ選び答案用紙に記入すること。

(例1) [問題 111] 県庁所在地はどれか。1つ選べ。
 a 栃木市
 b 川崎市
 c 神戸市
 d 倉敷市

(例2) [問題 112] 県庁所在地はどれか。2つ選べ。
 a 宇都宮市
 b 川崎市
 c 神戸市
 d 倉敷市

(例1)の正解は「c」であるから答案用紙の◎をマークすればよい。

答案用紙 たて の場合				
111	Ⓐ	Ⓑ	Ⓒ	Ⓓ
			↓	
111	Ⓐ	Ⓑ	●	Ⓓ

答案用紙 よこ の場合	
111	111
Ⓐ	Ⓐ
Ⓑ	Ⓑ
Ⓒ	→ ●
Ⓓ	Ⓓ

(例2)の正解は「a」と「c」であるから答案用紙のⒶとⒸをマークすればよい。

答案用紙 たて の場合				
112	Ⓐ	Ⓑ	Ⓒ	Ⓓ
			↓	
112	●	Ⓑ	●	Ⓓ

答案用紙 よこ の場合	
112	112
Ⓐ	●
Ⓑ	→ Ⓑ
Ⓒ	●
Ⓓ	Ⓓ

- 答案の作成にはHBの鉛筆を使用し、濃くマークすること。

良い解答の例……●(濃くマークすること。)

悪い解答の例……⊖⊕⊗⊙(解答したことになる。)

- 答えを修正した場合は、必ず「消しゴム」であとが残らないように完全に消すこと。鉛筆の色が残ったり「●」のような消し方などをした場合は、修正したことにならないので注意すること。

- ア (例1)の質問には2つ以上解答した場合は誤りとする。

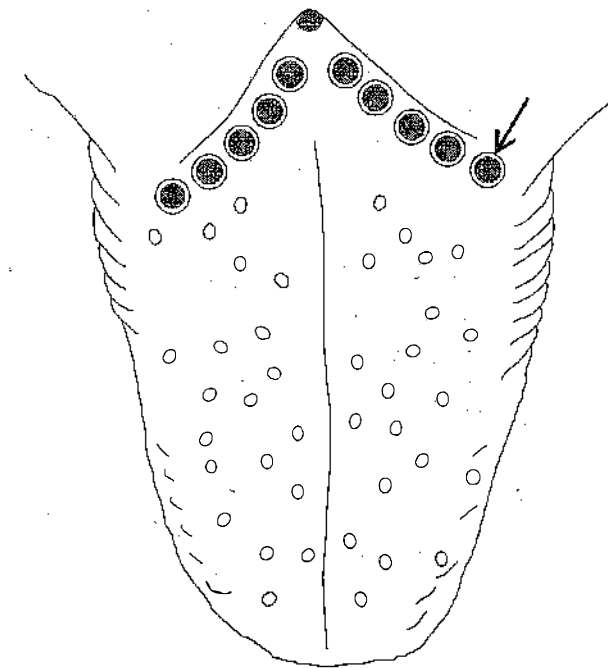
イ (例2)の質問には1つ又は3つ以上解答した場合は誤りとする。

- 答案用紙は折り曲げたりメモやチェックなどで汚したりしないよう特に注意すること。

〔問題 1〕 幽門と接続するのはどれか。1つ選べ。

- a 回腸
- b 空腸
- c 食道
- d 十二指腸

〔問題 2〕 舌背を模式図に示す。



矢印で示すのはどれか。1つ選べ。

- a 糸状乳頭
- b 茸状乳頭
- c 有郭乳頭
- d 葉状乳頭

〔問題 3〕 接触する隣接歯との間にあるのはどれか。1つ選べ。

- a 鼓形空隙
- b 二次空隙
- c 發育空隙
- d 鑿長空隙

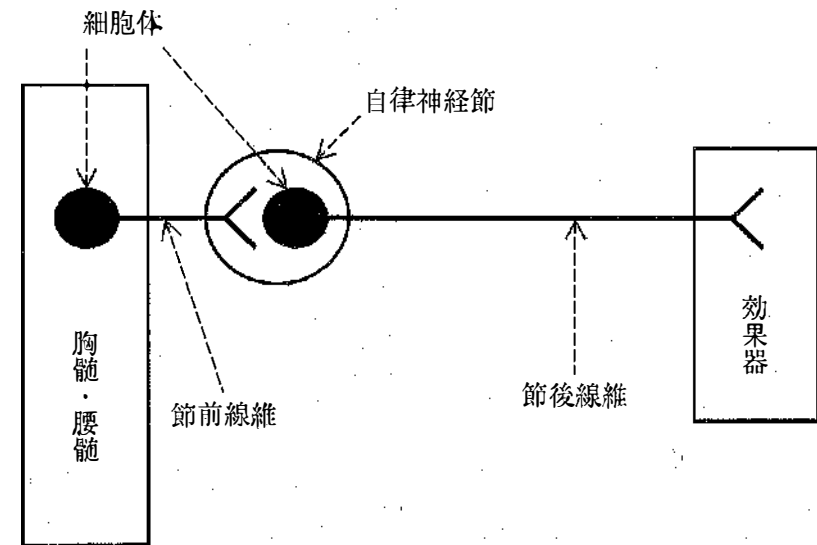
〔問題 4〕 混合歯列期の下顎骨の写真(別冊午後 No. 1)を別に示す。

矢印で示すのはどれか。1つ選べ。

- a 第一乳臼歯
- b 第二乳臼歯
- c 第一大臼歯
- d 第二大臼歯

別 冊
午後 No. 1 写真

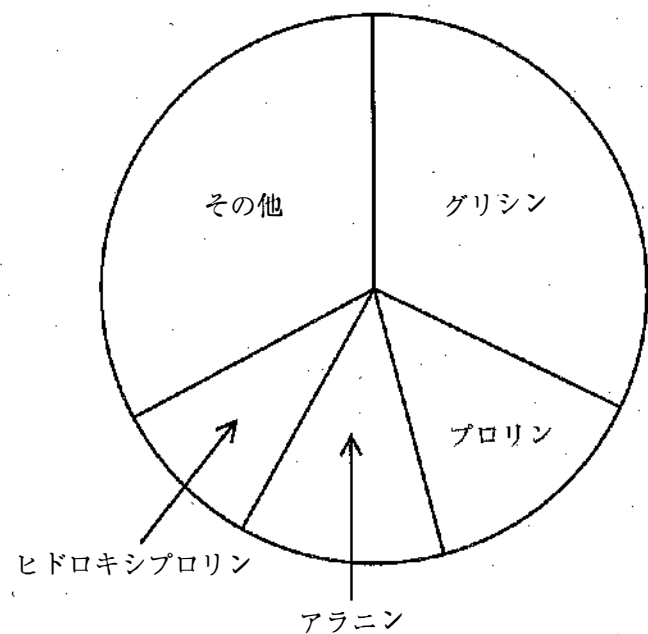
〔問題 5〕 末梢神経を模式図に示す。



この神経の作用はどれか。1つ選べ。

- a 骨格筋収縮
- b 心拍数増加
- c 胃液分泌増加
- d 毛様体筋収縮

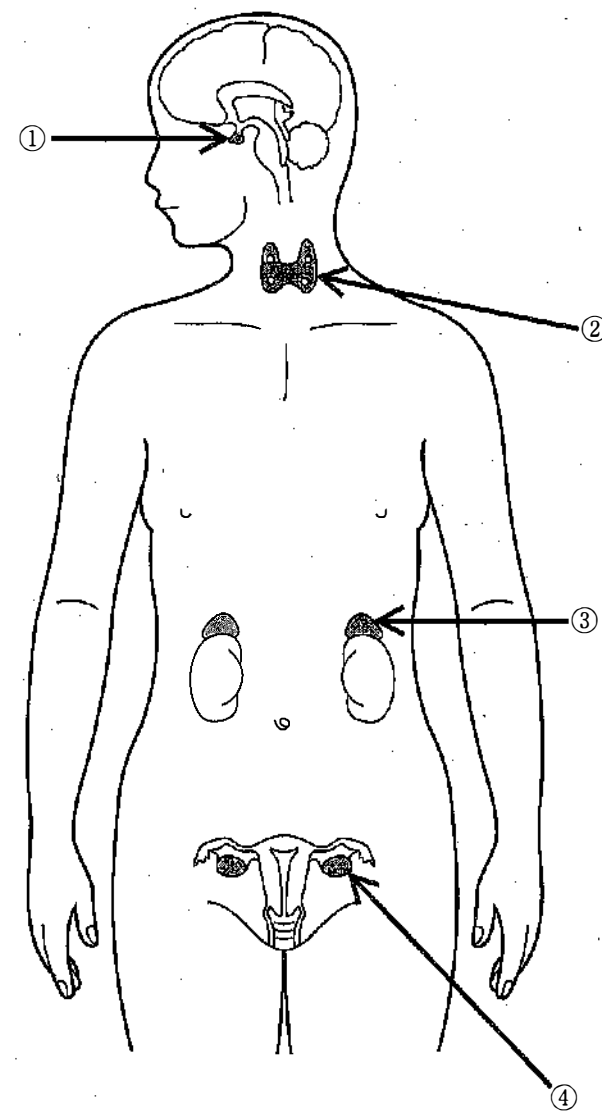
〔問題 6〕 線維状タンパク質のアミノ酸組成を図に示す。



該当するのはどれか。1つ選べ。

- a ケラチン
- b ミオシン
- c エラスチン
- d コラーゲン

〔問題 7〕 内分泌器官を模式図に示す。



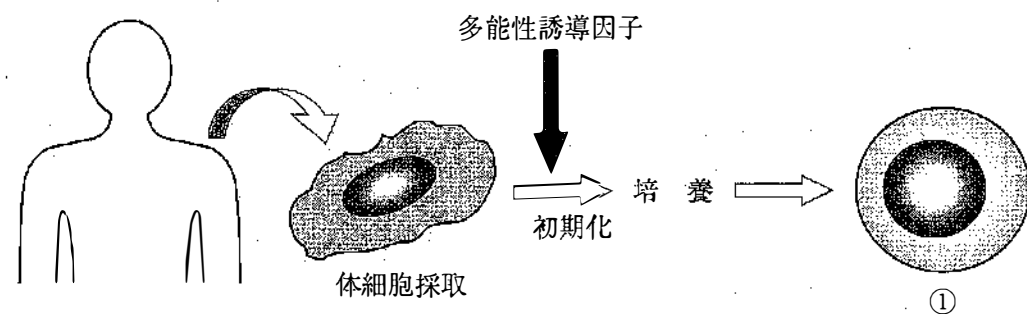
基礎体温を周期的に上昇させるホルモンが分泌されるのはどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

〔問題 8〕 非歯原性発育性嚢胞はどれか。1つ選べ。

- a 歯根嚢胞
- b 歯肉嚢胞
- c 含歯性嚢胞
- d 鼻歯槽嚢胞

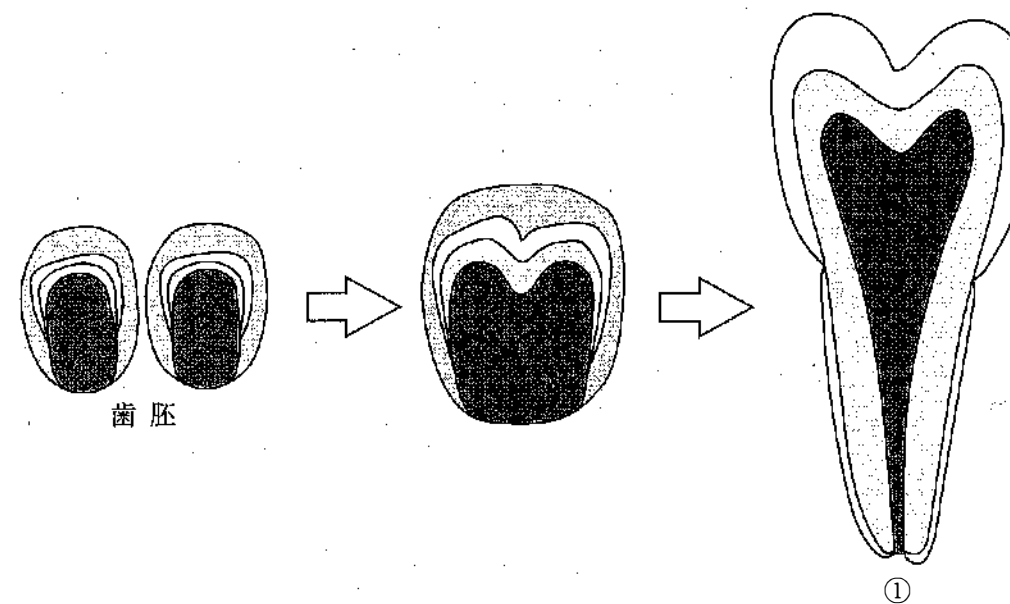
〔問題 9〕 幹細胞の作製法を模式図に示す。



①はどれか。1つ選べ。

- a 体性幹細胞
- b ES細胞〈胚性幹細胞〉
- c EG細胞〈胚性生殖細胞〉
- d iPS細胞〈人工多能性幹細胞〉

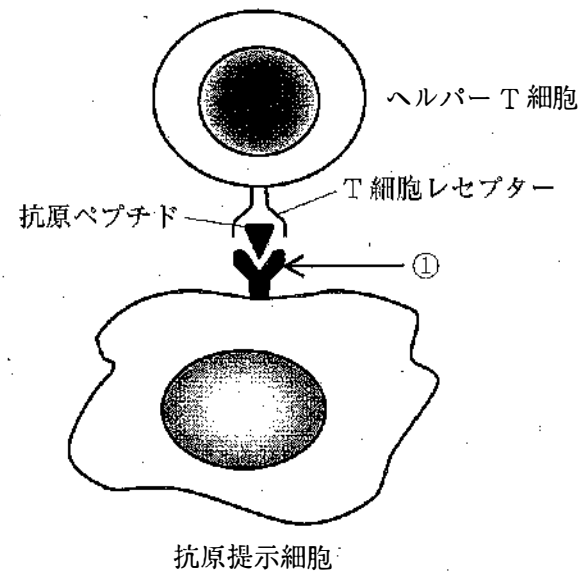
〔問題 10〕 歯の形態異常の発生機序を模式図に示す。



①はどれか。1つ選べ。

- a 双生歯
- b 癒着歯
- c 陥入歯〈歯内歯〉
- d 癒合歯〈融合歯〉

〔問題 11〕 抗原提示を模式図に示す。



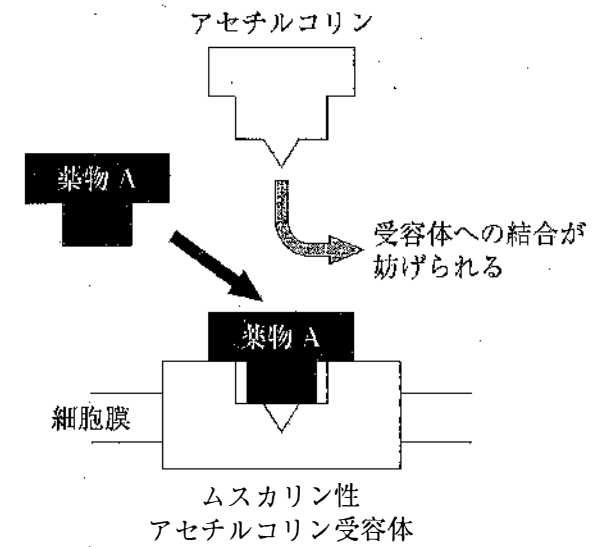
①で示すのはどれか。1つ選べ。

- a CD4
- b Fc レセプター
- c MHC クラス II
- d Toll 様レセプター 4

〔問題 12〕 ペスト菌を発見したのはどれか。1つ選べ。

- a 大村 智
- b 志賀 潔
- c 野口 英世
- d 北里 柴三郎

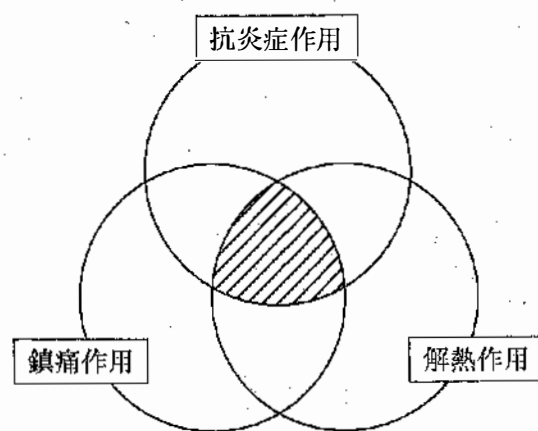
〔問題 13〕 ムスカリン性アセチルコリン受容体に対する薬物 A の作用を模式図に示す。



薬物 A はどれか。1つ選べ。

- a ニコチン
- b モルヒネ塩酸塩水和物
- c アトロピン硫酸塩水和物
- d プロプラノロール塩酸塩

〔問題 14〕 薬物を薬理作用により分類した図を示す。



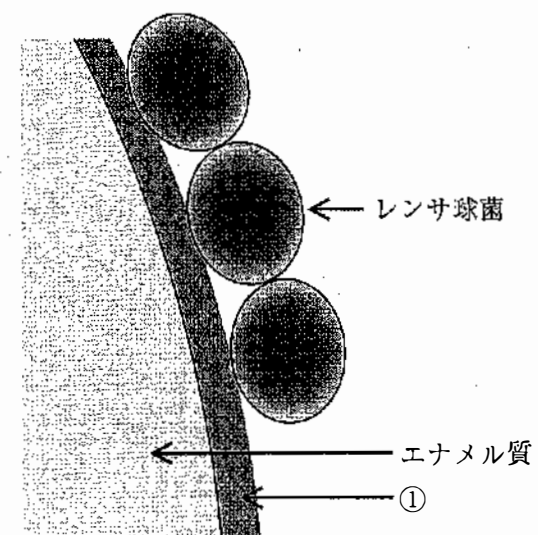
斜線部に該当するのはどれか。1つ選べ。

- a リドカイン塩酸塩
- b アンピシリン水和物
- c ベンザルコニウム塩化物
- d ロキソプロフェンナトリウム水和物

〔問題 15〕 ステロイド性抗炎症薬の薬理作用はどれか。1つ選べ。

- a 血圧降下
- b 免疫抑制
- c 血糖値低下
- d 骨形成促進

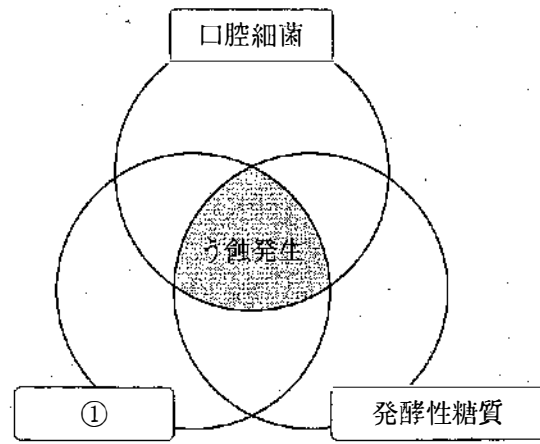
〔問題 16〕 口腔細菌の歯面への初期定着の状況を模式図に示す。



①の主成分はどれか。1つ選べ。

- a 脂質
- b 無機塩
- c リボ多糖
- d 糖タンパク質

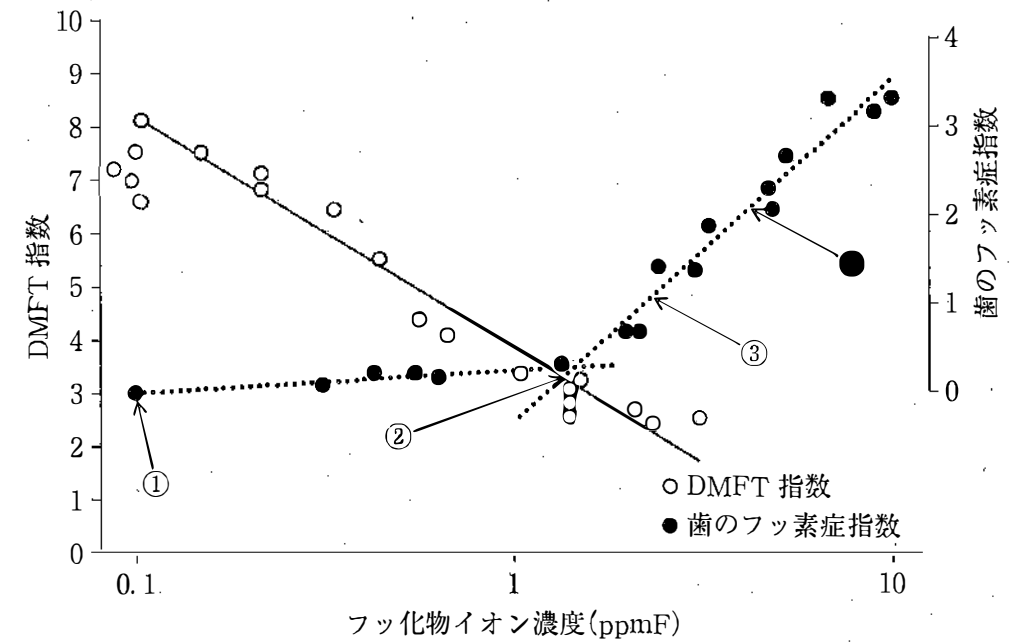
〔問題 17〕 Keyes によるう蝕発生要因の概念図を示す。



①の要因に対する予防手段はどれか。2つ選べ。

- a 口腔清掃
- b 小窩裂溝填塞
- c フッ化物応用
- d 代用甘味料の使用

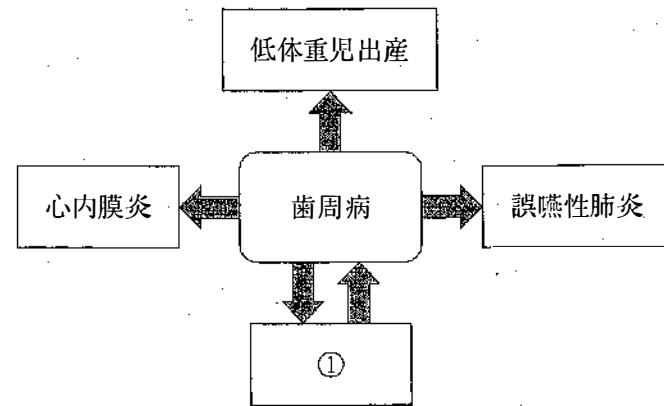
〔問題 18〕 飲料水中のフッ化物イオン濃度とう蝕罹患状態および歯のフッ素症との関係を図に示す。



最大の効果で最大の安全な点はどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

〔問題 19〕 歯周病と全身の疾患・異常との因果関係を図に示す。



①に該当するのはどれか。1つ選べ。

- a 糖尿病
- b 認知症
- c 関節リウマチ
- d 慢性閉塞性肺疾患

〔問題 20〕 72歳の女性。右側頬粘膜の痛みを主訴として来院した。4年前に義歯を破損したが使用しないまま放置していたという。高血圧症のため降圧薬を服用しているがそれ以外の全身的特記事項はない。検査の結果、扁平上皮癌と診断された。初診時の口腔内写真(別冊午後 No. 2)を別に示す。

考えられる原因はどれか。1つ選べ。

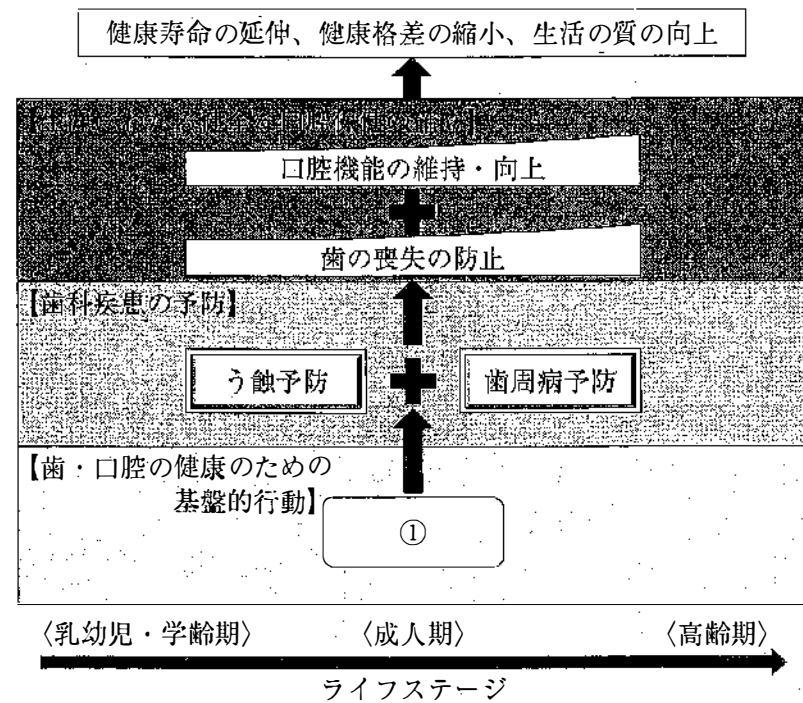
- a 免疫異常
- b 機械的刺激
- c 薬の副作用
- d ウイルス感染

別冊
午後 No. 2 写真

〔問題 21〕 歯科保健関連データで順序尺度はどれか。1つ選べ。

- a CPI
- b DMFT
- c RID index
- d O'Leary の PCR

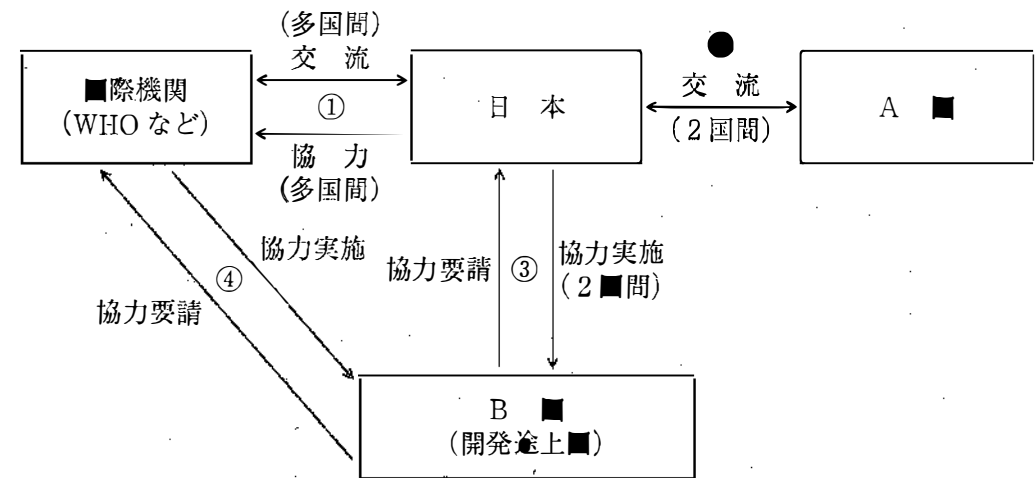
〔問題 22〕 健康日本 21(第二次)の「歯・口腔の健康」の目標設定の概念図を示す。



①に最も関連するのはどれか。1つ選べ。

- a 歯科医師法
- b 地域保健法
- c 歯科口腔保健の推進に関する法律〈歯科口腔保健法〉
- d 地域における医療および介護の総合的な確保の推進に関する法律

〔問題 23〕 国際協力の仕組みを図に示す。



Japan International Cooperation Agency (JICA) が担当するのはどれか。1つ選べ。

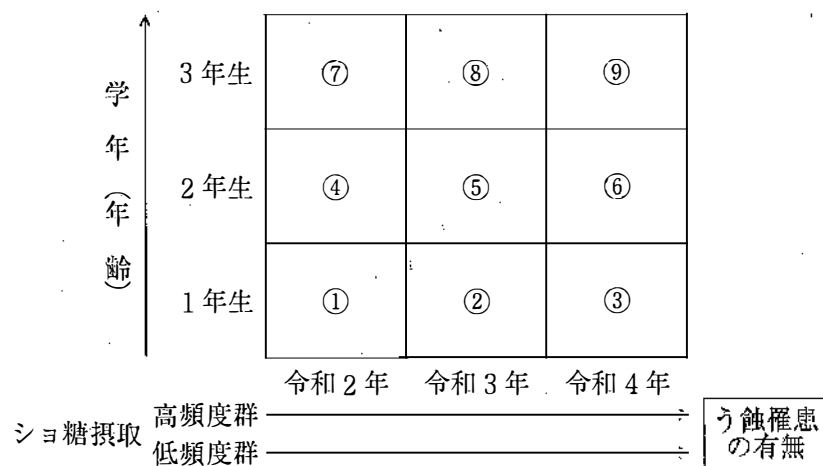
- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

〔問題 24〕 現在の我が国の人口問題で正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 健康寿命は短縮している。
- b 高齢者の割合は増加している。
- c 出生数が死亡数を上回っている。
- d 人口の構造はピラミッド型である。

次の文を読み、〔問題 25〕、〔問題 26〕に答えよ。

令和2年小学校入学児童を対象にシヨ糖の摂取状況調査を実施した。この調査結果からシヨ糖摂取状況を高頻度群と低頻度群に区分して、両群の令和4年までのう蝕罹患状況を観察する研究計画を立てた。研究計画の概要を図に示す。



〔問題 25〕 この調査の研究方法はどれか。1つ選べ。

- a 横断研究
- b 介入研究
- c コホート研究
- d 症例対照研究

〔問題 26〕 調査対象の組合せはどれか。1つ選べ。

- a ① ——— ② ——— ③
- b ① ——— ⑤ ——— ⑨
- c ③ ——— ⑥ ——— ⑨
- d ⑦ ——— ⑤ ——— ③

〔問題 27〕 災害拠点病院で正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 国が指定する医療機関である。
- b 災害医療における人的・物的支援を行う。
- c 災害派遣医療チーム〈DMAT〉が運営する。
- d 地域災害拠点病院は三次医療圏ごとに設置する。

〔問題 28〕 職業上の守秘義務を規定しているのはどれか。2つ選べ。

- a 医師法
- b 歯科医師法
- c 歯科衛生士法
- d 歯科技工士法

〔問題 29〕 要介護者にリハビリテーション等を提供し、在宅復帰を目指す施設はどれか。1つ選べ。

- a 介護医療院
- b 介護老人福祉施設
- c 介護老人保健施設
- d 介護療養型医療施設

〔問題 30〕 介護予防ケアマネジメントを基本機能にもつのはどれか。1つ選べ。

- a 老人福祉センター
- b 市町村保健センター
- c 口腔保健支援センター
- d 地域包括支援センター

〔問題 31〕 保存期間が3年と規定されているのはどれか。2つ選べ。

- a 診療録
- b 処方せん
- c 歯科技工指示書
- d 歯科衛生士業務記録

〔問題 32〕 ある患者の初診時の歯科衛生士業務記録を示す。

- ① 3日前より左下臼歯部の歯ぐきから時々膿が出る。
- ② 36: PD 5 mm、BOP(+)
2回/1日(朝食後、就寝前)横磨き法を行っている。O'LearyのPCR 88 %
診断名: 広汎型中等度慢性歯周炎
- ③ 全顎的隣接面にプラークが多量、歯頸部には少量付着しているため、
隣接面清掃が必要。方法を習得してもらう。
- ④ 隣接面清掃指導、スクラッピング法指導、全顎的SRP(3分割)の実施

Assessment data はどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

〔問題 33〕 嚥下訓練を行うのはどれか。2つ選べ。

- a 管理栄養士
- b 言語聴覚士
- c 作業療法士
- d 歯科衛生士

〔問題 34〕 う蝕検知液に含まれている染色成分はどれか。1つ選べ。

- a アシッドレッド
- b フェノールフタレイン
- c クリスタルバイオレット
- d ポリプロピレングリコール

〔問題 35〕 構音機能検査はどれか。1つ選べ。

- a バラトグラム法
- b バントグラフ法
- c チェックバイト法
- d ゴシックアーチ描記法

〔問題 36〕 血液成分のうち、血漿と血清で最も違いがあるのはどれか。1つ選べ。

- a 凝固因子
- b アルブミン
- c 免疫グロブリン
- d C反応性タンパク

〔問題 37〕 電磁波で波長が最も短いのはどれか。1つ選べ。

- a 紫外線
- b 赤外線
- c 可視光線
- d エックス線

〔問題 38〕 小白歯へのコンポジットレジン修復操作の写真(別冊午後 No. 3)を別に示す。

このレジンの特徴はどれか。1つ選べ。

- a 歯髄鎮静作用
- b 良好な窩壁適合性
- c 酸素による重合促進作用
- d マクロフィラーによる耐摩耗性

別冊
午後 No. 3 写真

〔問題 39〕 40歳の男性。友人より歯の色を指摘され来院した。歯が生えかわった時から色が変わっていたという。これまで歯科治療の既応はなく、う蝕はみられなかった。口腔内写真(別冊午後 No. 4)を別に示す。

適切と考えられる処置はどれか。1つ選べ。

- a 歯面研磨
- b オフィスブリーチング
- c ラミネートベニア修復
- d グラスアイオノマー修復

別冊
午後 No. 4 写真

〔問題 40〕 温熱刺激により症状が増悪するのはどれか。1つ選べ。

- a 歯髄壞疽
- b 歯髄充血
- c 急性化膿性歯髄炎
- d 急性単純性歯髄炎

〔問題 41〕 急性化膿性根尖性歯周炎で切開排膿が適応と考えられるのはどれか。

2つ選べ。

- a 骨内期
- b 骨膜下期
- c 歯根膜期
- d 粘膜下期

〔問題 42〕 63歳の男性。上顎前歯部歯肉の腫脹を主訴として来院した。歯周基本治療後の口腔内写真(別冊午後 No. 5 A)、エックス線写真(別冊午後 No. 5 B)および歯周組織検査結果の一部(別冊午後 No. 6)を別に示す。

次に行うと考えられるのはどれか。1つ選べ。

- a 歯肉切除術
- b フラップ手術
- c 歯肉結合組織移植術
- d 歯肉弁根尖側移動術

別 冊
午後 No. 5 A、B 写真
午後 No. 6 図

〔問題 43〕 68歳の男性。下顎前歯部の歯肉の腫脹を主訴として来院した。線維性の歯肉腫脹が認められた。3年前から内科医の処方薬を服用しており、その頃から歯肉の腫脹が気になったという。

考えられる処方薬はどれか。2つ選べ。

- a 抗てんかん薬
- b インスリン製剤
- c カルシウム拮抗薬
- d コレステロール合成阻害剤

〔問題 44〕 58歳の女性。下顎右側大臼歯部のブラッシング時の出血を主訴として来院した。初診時の口腔内写真(別冊午後 No. 7 A)、エックス線写真(別冊午後 No. 7 B)および歯周組織検査結果の一部(別冊午後 No. 8)を別に示す。

第一大臼歯に対する処置で考えられるのはどれか。1つ選べ。

- a 歯根分離
- b トンネリング
- c ヘミセクション
- d ファーケーションプラステイ

別 冊
午後 No. 7 A、B 写真
午後 No. 8 図

〔問題 45〕 50歳の男性。咀嚼障害を主訴として来院した。完成した下顎右側第一大臼歯部の歯冠補綴装置の写真(別冊午後 No. 9 A)と装着手順の写真(別冊午後 No. 9 B)を別に示す。

支台歯との適合に関わる検査はどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別 冊
午後 No. 9 A、B 写真

〔問題 46〕 全部金属冠製作のため、精密印象採得を行った2種類の印象面の写真
(別冊午後 No.10A、B)を別に示す。

Aと比較したBの特徴はどれか。2つ選べ。

- a 吸水により膨潤する。
- b 空気中では離液する。
- c 経時的な寸法変化が小さい。
- d 硬化遅延材使用が可能である。

別冊
午後 No. 10 A、B 写真

〔問題 47〕 70歳の男性。上顎全部床義歯の紛失による咀嚼障害を主訴として来院
した。上顎精密印象採得後の写真(別冊午後 No.11)を別に示す。

丸で囲んだ部分の解剖学的指標はどれか。1つ選べ。

- a 口蓋小窩
- b 上唇小帯
- c 切歯乳頭
- d 翼突下顎ヒダ

別冊
午後 No. 11 写真

〔問題 48〕 70歳の女性。下顎部分床義歯の落下による義歯床破折修理を希望して
来院した。正中部で破折するまでは、適合性に問題はなく快適に使用していたと
いう。修理後の義歯粘膜面の写真(別冊午後 No.12)を別に示す。

義歯床内に埋入されている金属線を使用した目的はどれか。1つ選べ。

- a 強度の向上
- b 自浄性の向上
- c 弾力性の向上
- d 適合性の向上

別冊
午後 No. 12 写真

〔問題 49〕 歯科治療に対して強い恐怖感を持つ患者の歯科治療中の写真(別冊午後
No.13)を別に示す。

用いるのはどれか。2つ選べ。

- a 酸素
- b 窒素
- c 亜酸化窒素
- d 二酸化炭素

別冊
午後 No. 13 写真

〔問題 50〕 60歳の男性。舌の痛みを主訴として来院した。2か月前から違和感を自覚していたが放置していた。1か月前から腫脹し1週前から疼痛を自覚するようになったという。触診により病変部周囲に強い硬結が認められた。初診時の口腔内写真(別冊午後 No.14)を別に示す。

考えられるのはどれか。1つ選べ。

- a 舌 癌
- b 白板症
- c 放線菌症
- d Hunter (ハンター) 舌炎

別 冊
午後 No. 14 写真

〔問題 51〕 58歳の女性。左側口角部の異常を主訴として来院した。1週前に引っ越しを行い、疲労が蓄積していたところ、3日前から同部に違和感があり、昨日から症状が出現したという。ヘルペスと診断された。

この疾患の特徴はどれか。1つ選べ。

- a 角化の亢進
- b 偽膜の形成
- c 口唇の浮腫
- d 水疱の形成

〔問題 52〕 マルチブラケット装置装着中の口腔内写真(別冊午後 No.15)を別に示す。

次に行う処置はどれか。1つ選べ。

- a 歯面の水洗・乾燥
- b 歯面の清掃・研磨
- c ブラケットの接着
- d ブラケットの高さの決定

別 冊
午後 No. 15 写真

〔問題 53〕 口腔内写真(別冊午後 No.16)を別に示す。

矢印で示す歯にみられる異常はどれか。1つ選べ。

- a 移 転
- b 高 位
- c 舌側傾斜
- d 舌側転位

別 冊
午後 No. 16 写真

〔問題 54〕 患者のある習癖の写真(別冊午後 No.17)を別に示す。

生じると考えられる不正咬合はどれか。1つ選べ。

- a 叢生
- b 過蓋咬合
- c 上顎前突
- d 下顎近心咬合

別冊
午後 No. 17 写真

〔問題 55〕 不正咬合の診断に用いる資料の写真(別冊午後 No.18)を別に示す。

評価できるのはどれか。2つ選べ。

- a オーバージェット
- b 咬合平面の傾斜の程度
- c 上下顎骨の前後的位置関係
- d 上下顎第一大臼歯の前後的位置関係

別冊
午後 No. 18 写真

〔問題 56〕 4歳の男児。食事時の口腔内の痛みを主訴として来院した。4日前に発熱したが現在は解熱しており、口腔内外に水疱がみられる。初診時の口腔内写真(別冊午後 No.19A)と手、足の写真(別冊午後 No.19B、C)を別に示す。

原因と考えられるのはどれか。2つ選べ。

- a アデノウイルス
- b エンテロウイルス
- c ムンプスウイルス
- d コクサッキーウイルス

別冊
午後 No. 19 A、B、C 写真

〔問題 57〕 4歳の男児。う蝕治療を目的として来院した。歯冠修復処置を行い保存不可能な乳歯を抜去後、保隙装置を装着した。装置の咬合面観写真(別冊午後 No.20A)、装置装着前の口腔内写真(別冊午後 No.20B)および装置装着後の口腔内写真(別冊午後 No.20C)を別に示す。

装置使用の目的はどれか。2つ選べ。

- a 咀嚼能率の向上
- b 残存乳歯の歯体移動
- c 小帯の位置異常防止
- d 発音時の空気漏れ防止

別冊
午後 No. 20 A、B、C 写真

〔問題 58〕 嚥下障害が重度で経管栄養を長期に使用する必要があり、消化管に異常がない場合に選択すべき栄養法はどれか。1つ選べ。

- a 胃瘻
- b 腸瘻
- c 末梢点滴
- d 経鼻経管栄養

〔問題 59〕 脳内伝達物質で、減少が Parkinson (パーキンソン) 病の原因となるのはどれか。1つ選べ。

- a セロトニン
- b ドーパミン
- c アセチルコリン
- d ノルアドレナリン

〔問題 60〕 86歳の女性。介護保険施設に入所している。食事中に器の柄が虫に見えて気になって食事が進まないと相談を受けた。器の写真(別冊午後 No.21)を別に示す。

原因として疑われるのはどれか。1つ選べ。

- a 脳血管型認知症
- b 前頭側頭型認知症
- c Lewy (レビー) 小体型認知症
- d Alzheimer (アルツハイマー) 型認知症

別冊
午後 No. 21 写真

〔問題 61〕 21 ドリソミーに伴う口腔症状はどれか。2つ選べ。

- a 大舌
- b 長頭
- c 狭口蓋
- d 小下顎

〔問題 62〕 脳性麻痺患者の歯科診療時の写真(別冊午後 No.22)を別に示す。

矢印で示す器具を用いる目的はどれか。1つ選べ。

- a 反射亢進
- b 反射消失
- c 反射誘発
- d 反射抑制

別冊
午後 No. 22 写真

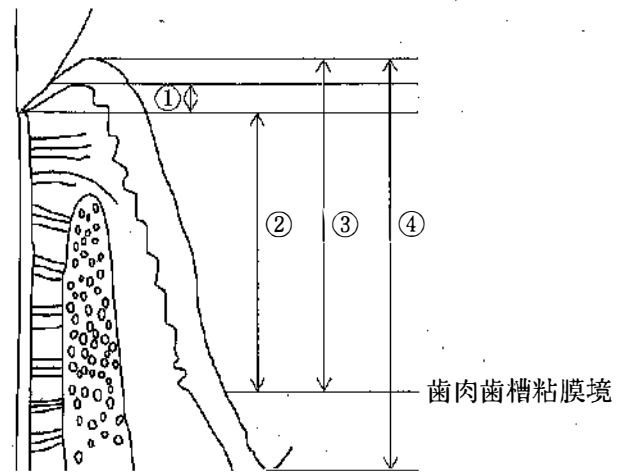
〔問題 63〕 エックス線写真(別冊午後 No.23)を別に示す。

下顎右側側切歯に観察できるのはどれか。2つ選べ。

- a う蝕
- b 歯石
- c 充填物
- d 歯槽骨吸収

別冊
午後 No. 23 写真

〔問題 64〕 歯周組織の模式図を示す。



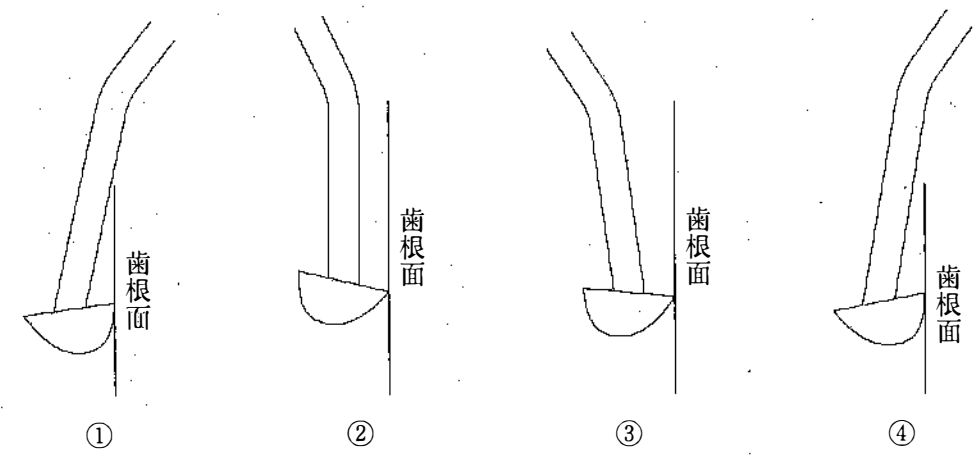
角化歯肉はどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

〔問題 65〕 高値でう蝕リスクが高いのはどれか。2つ選べ。

- a 唾液緩衝能
- b フッ化物応用の頻度
- c 口腔細菌の酸産生能
- d Mutans Streptococci の菌数レベル

〔問題 66〕 グレーシータイプキュレットと歯根面の関係を模式図に示す。



歯肉縁下スケリングで正しいのはどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

次の文を読み、〔問題 69〕、〔問題 70〕に答えよ。

63歳の男性。下顎右側臼歯部の違和感を訴えて来院した。根分岐部病変を検査した結果、Glickman の分類は3級であった。エックス線写真(別冊午後 No.25A)と器具の写真(別冊午後 No.25B)を別に示す。

別冊
午後 No. 25 A、B 写真

〔問題 69〕 この歯の検査に使用したのはどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

〔問題 70〕 検査後、この部位に行うのはどれか。2つ選べ。

- a SRP
- b PTC
- c GTR
- d ENAP

〔問題 71〕 60歳の女性。歯肉からの出血を訴えて来院した。歯周基本治療で局所麻酔下にて歯周ポケット搔爬を行った。処置直後の写真(別冊午後 No.26)を別に示す。

麻酔効果の消失後、出現すると考えられるのはどれか。1つ選べ。

- a 構音障害
- b 拍動性の疼痛
- c 歯根膜腔の拡大
- d 象牙質知覚過敏症

別冊
午後 No. 26 写真

〔問題 72〕 砥石のみでシャープニングを行うのはどれか。1つ選べ。

- a ルビーストーン
- b インディアストーン
- c セラミックストーン
- d アーカンソーストーン

〔問題 73〕 う蝕とNCDsのコモンリスクファクターに該当するのはどれか。

1つ選べ。

- a 飲酒
- b 喫煙
- c 休養
- d 食習慣

〔問題 74〕 フッ化物洗口法の回数とフッ化物イオン濃度との組合せで正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 週5回 ——— 45 ppmF
- b 週3回 ——— 90 ppmF
- c 週1回 ——— 900 ppmF
- d 月1回 ——— 1,450 ppmF

〔問題 75〕 8歳の女児。保護者がフッ化物歯面塗布を希望して来院した。歯科医師よりフッ化ナトリウムゲルによるフッ化物歯面塗布を実施するよう指示があった。

準備器材の写真(別冊午後 No.27)を別に示す。

正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 10 mLの薬剤を計量する。
- b 10分間トレーを軽くかませる。
- c トレー除去後に歯面の余剰薬剤を拭き取る。
- d 塗布後30分程度はよくすすがせる。

別冊
午後 No. 27 写真

〔問題 76〕 宿主因子を評価するう蝕活動性試験はどれか。2つ選べ。

- a Wachテスト
- b スワブテスト
- c 唾液流出量テスト
- d グルコースクリアランステスト

〔問題 77〕 急性化膿性根尖性歯周炎の治療前に抗菌薬の投与で予防できるのはどれか。1つ選べ。

- a 認知症
- b 骨粗鬆症
- c 心内膜炎
- d 関節リウマチ

〔問題 78〕 37歳の男性。口臭を主訴として来院した。歯科医師より歯科保健指導を行うよう指示を受けた。歯科衛生士業務記録の一部を以下に示す。

- ・歯磨きは、朝晩2回している。
- ・歯磨きの方法は、習ったことがない。
- ・舌清掃は行ったことがない。
- ・プラーク付着 PDI 1.5
- ・口蓋側歯肉にテンションリッジがみられた。
- ・6年前に禁煙した。
- ・BMI 30
- ・官能試験 2

質問で適切なのはどれか。2つ選べ。

- a 熱いものをよく食べますか。
- b どのような時に口臭が気になりますか。
- c いびきをかくと家族から指摘されますか。
- d 仕事中心にくいしばりをしていることがありますか。

〔問題 79〕 統合失調症の特徴はどれか。1つ選べ。

- a 拘縮
- b 妄想
- c けいれん
- d 意欲の高揚

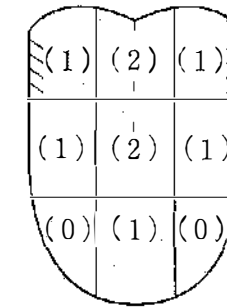
〔問題 80〕 30歳の女性。定期健康診査を目的として来院した。初診時の歯垢染色後の写真(別冊午後 No.28)を別に示す。

この歯の PHP スコアはどれか。1つ選べ。

- a 0
- b 1
- c 2
- d 3

別冊
午後 No. 28 写真

〔問題 81〕 舌の口腔衛生状態の検査結果を図に示す。



TCI (Tongue Coating Index) はどれか。1つ選べ。

- a 10%
- b 20%
- c 50%
- d 80%

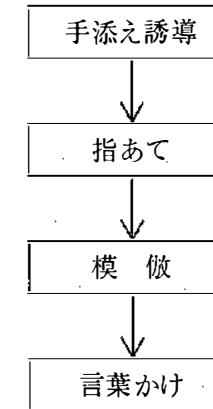
〔問題 82〕 78歳の男性。脳血管疾患のため3日前に入院した。ICUで治療中で、意識障害があるという。病棟の看護師から上顎の全部床義歯が外せないかと相談を受け、看護師に義歯の外し方を指導することになった。義歯の写真(別冊午後No.29)を別に示す。

外すために持つ部位はどこか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊
午後 No. 29 写真

〔問題 83〕 11歳の男児。知的能力障害があり、歯磨きがうまくできないことを主訴として母親とともに来院した。言葉の意味は理解できているという。歯科医師よりセルフケアの支援を目的とした歯科保健指導を行うよう指示を受けた。指導の手順を以下に示す。



用いた手法はどれか。1つ選べ。

- a 刺激統制法
- b シェイピング法
- c フラッピング法
- d レスポンスコスト法

〔問題 84〕 新生児の神経管閉鎖障害(二分脊椎症)の発症リスクを低減するための栄養素はどれか。1つ選べ。

- a 葉酸
- b ビオチン
- c ナイアシン
- d パントテン酸

〔問題 85〕 53歳の男性。職場の保健指導で歯科を受診するよう勧告されて来院した。特定健康診査の結果で、HbA1cの高値を指摘され、質問票では「歯や歯ぐき、咬み合わせなどが気になる部分があり、噛みにくいことがある」に該当したという。半年前から奥歯がぐらつきはじめ、歯磨き時に出血するという。

適切な指導内容はどれか。2つ選べ。

- a 噛みにくいと誤嚥性肺炎を発症します。
- b 丸のみが増えて窒息のリスクが高まります。
- c エネルギー摂取が増えて肥満のリスクが高まります。
- d 歯周病を治療するとHbA1cの数値の改善が期待できます。

〔問題 86〕 地域保健活動におけるアプローチ方法とその目的の組合せで適切なのはどれか。1つ選べ。

- a 健康相談 —— 保健計画の立案
- b 健康調査 —— 疾患への抵抗力の付与
- c 訪問指導 —— 地域サービスの紹介
- d 予防処置 —— 健康意識の把握

〔問題 87〕 地域保健事業で4歳児の保護者を対象にフッ化物の応用に関する健康教育を実施した。この事業の実施結果を表に示す。

項目	計画	結果
① 事業費	20万円	18万円
② 参加者数	50名	38名
③ 実施回数	12回/年	12回/年
④ う蝕抑制率	30%	25%

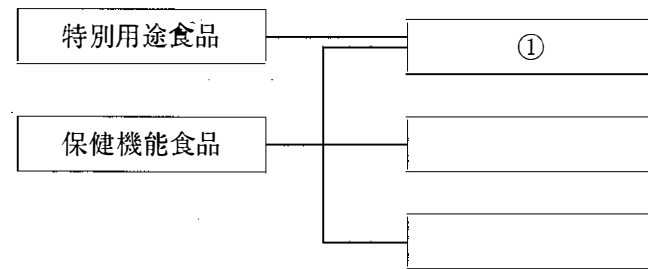
アウトプット評価に用いるのはどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

〔問題 88〕 成人におけるエネルギーの過不足の指標で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a BMI
- b 筋力
- c 腹囲
- d 身体活動量

〔問題 89〕 特別用途食品および保健機能食品の区分に関する図を示す。



①はどれか。1つ選べ。

- a 病者用食品
- b 栄養機能食品
- c 機能性表示食品
- d 特定保健用食品

〔問題 90〕 保育園より、5歳児に対する口腔保健指導を依頼された。この保育園の平均的な日課を図に示す。

時 間	日 課
7:30	順次登園、検温
9:00	各クラスへ移動、排泄
9:40	朝の集い、手洗い、おやつ
10:00	外遊び、室内遊び、排泄
11:30	給食、歯磨き
12:30	着替え、お昼寝、排泄
14:30	起床
15:00	手洗い、おやつ、排泄
16:00	室内遊び
17:00	検温、順次降園

保育士への助言で適切なものはどれか。2つ選べ。

- a おやつ後の洗口を奨励する。
- b 水分補給としてスポーツドリンクを与える。
- c 歯磨き時にフッ化物配合歯磨剤の使用を推奨する。
- d フッ化物配合歯磨剤使用後はよくうがいをさせる。

〔問題 91〕 口腔機能管理はどれか。2つ選べ。

- a 嚥下体操
- b スケーリング
- c 舌ストレッチ
- d ブラッシング

〔問題 92〕 8歳の男児。口唇の乾燥を主訴として来院した。日頃から口を開いたまま
 であることが多いが鼻咽腔疾患は認められず、嚥下機能に問題はないという。初診
 時の側貌写真(別冊午後 No.30)を別に示す。

歯科保健指導の内容はどれか。2つ選べ。

- a 姿勢の調整
- b 軟食の推奨
- c 口輪筋の訓練
- d 鼻呼吸の促進

別冊
午後 No. 30 写真

〔問題 93〕 病棟の口腔健康管理を担当する歯科衛生士が、くも膜下出血の後遺症が
 ある患者に口腔清掃用具の選定と歯磨き動作に対するアドバイスをを行うことになっ
 た。

連携する職種はどれか。2つ選べ。

- a 看護師
- b 管理栄養士
- c 言語聴覚士
- d 作業療法士

〔問題 94〕 88歳の男性。話がしにくいことを主訴として来院した。特にマ行、
 パ行およびバ行が発音しづらいとのことであった。

適切な訓練はどれか。1つ選べ。

- a 舌訓練
- b 口唇訓練
- c 声帯内転訓練
- d 軟口蓋挙上訓練

〔問題 95〕 摂食嚥下機能の獲得過程の項目を表に示す。

選択肢	項目
①	捕食機能獲得期
②	嚥下機能獲得期
③	すりつぶし機能獲得期
④	押しつぶし機能獲得期

正しい順序はどれか。1つ選べ。

- a ① → ② → ③ → ④
- b ② → ① → ④ → ③
- c ③ → ④ → ① → ②
- d ④ → ③ → ② → ①

〔問題 100〕 43歳の女性。上顎左側第二大臼歯の根管治療を行い、根管形成は終了し、40番まで拡大している。根管充填を行うにあたり、根管長を確認することになった。器具の写真(別冊午後 No.34)を別に示す。

根管内を洗浄後、最初に使用する器具はどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊
午後 No. 34 写真

〔問題 101〕 フラップ手術後、創傷部に非ユージノール系の歯周パックを使用するにあたり、正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 金属スパチュラで練和する。
- b 練和後直ちに成形する。
- c 手指を乾燥させて賦形する。
- d 濡らしたガーゼをわたす。

〔問題 102〕 85歳の男性。全部床義歯の咬合採得を行うことになった。器材の写真(別冊午後 No.35)を別に示す。

使用するのどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊
午後 No. 35 写真

〔問題 103〕 18歳の女性。矯正治療を行うことになった。エラスティックセパレーターを外し、帯環(バンド)を装着することになった。器材の写真(別冊午後 No.36)を別に示す。

帯環の圧入に使用するのどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊
午後 No. 36 写真

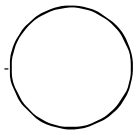
〔問題 104〕 60歳の男性。上顎右側第二大臼歯の痛みを主訴として来院した。診断の結果抜歯を行うことになり、歯科医師より器具の準備をするよう指示を受けた。器具とその先端の写真(別冊午後 No.37)を別に示す。

患歯の脱臼に使用するのはどれか。1つ選べ。

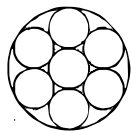
- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊
午後 No. 37 写真

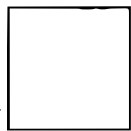
〔問題 105〕 15歳の女子。矯正歯科治療中でマルチブラケット装置を装着している。アーチワイヤーを交換することになった。歯科医師よりレクタングュラーワイヤーを準備するよう指示があった。ワイヤーの断面を図に示す。



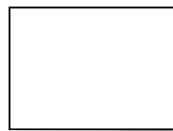
①



②



③



④

正しいのはどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

〔問題 106〕 5歳の男児。歯科健康診査でう蝕の疑いがあり来院した。母親が付き添い、ユニットに座ったものの、歯科衛生士の声掛けに顔をそむけた。治療についてやさしく説明したところ、強く泣き極度の治療拒否行動を示した。

Frankl〈フランクル〉の分類はどれか。1つ選べ。

- a 1度
- b 2度
- c 3度
- d 4度

〔問題 107〕 95歳の女性。脳梗塞発症後、嚥下障害となり1年前から誤嚥性肺炎を繰り返すようになったという。食事はミキサー食で、姿勢は座位である。

誤嚥した場合のドレナージの体位はどれか。1つ選べ。

- a 仰臥位
- b 伏臥位
- c リクライニング位
- d 右を上にした側臥位

〔問題 108〕 8歳の男児。う蝕治療のため来院した。アトローゼ型脳性麻痺のため、不随意運動と強いかみしめにより開口が得られず、開口器を使用することになった。

適切なのはどれか。2つ選べ。

- a 臼歯部に咬ませる。
- b 最大開口位で保持する。
- c 保護者の同意を得てから装着する。
- d 肘と膝をまっすぐに伸ばしてから抑制する。

〔問題 109〕 25歳の女性。下顎右側臼歯部の痛みを主訴として来院した。歯科医師よりう蝕の確認のための口内法エックス線写真撮影の準備を指示された。頭部固定の図を示す。



床面

考えられる撮影法はどれか。2つ選べ。

- a 咬翼法
- b 咬合法
- c 二等分法
- d Waters撮影法

〔問題 110〕 45歳の女性。局所麻酔下で下顎左側第三大臼歯の抜去中、痛みとめまいを訴え顔面蒼白になった。その後、徐脈および血圧低下を認めた。

考えられる偶発症はどれか。1つ選べ。

- a 低酸素症
- b 過換気症候群
- c 血管迷走神経反射
- d アナフィラキシーショック



30



午 後

別 冊



No. 1 写真

(問題4)



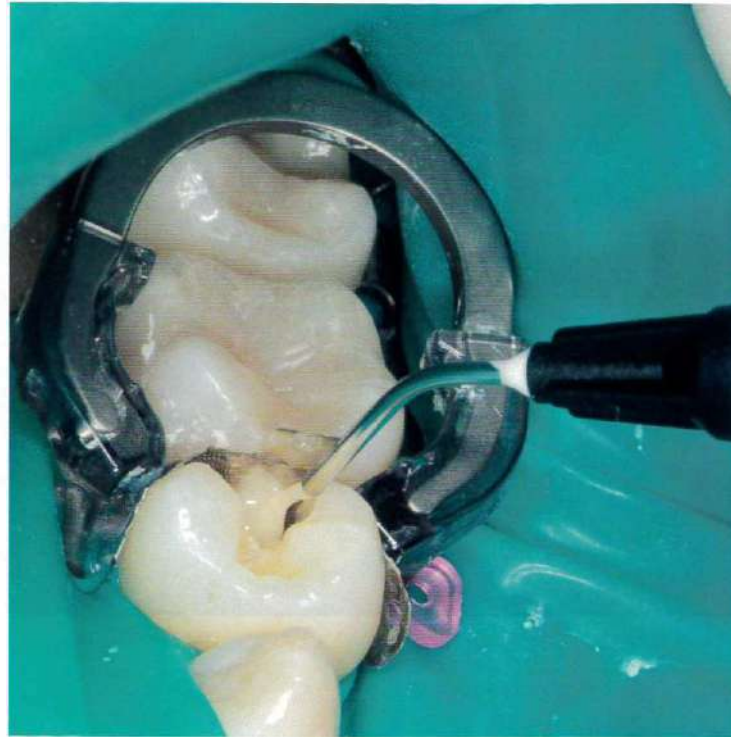
No. 2 写真

(問題20)



No. 3 写真

(問題 38)



No. 4 写真

(問題 39)



No. 5 写真

(問題 42)



B



No. 6 図

(問題 42)

動揺度		0			0			0			0			0			0		
唇側	PPD(mm)	3	2	2	2	2	3	3	④	⑥	3	2	2	2	2	2	3	2	3
歯種		13			12			11			21			22			23		
口蓋側	PPD(mm)	3	2	3	3	2	2	2	3	④	③	2	2	2	2	3	3	2	3

○印：プロービング時の出血

No. 7 写真

(問題 44)



No. 8 図

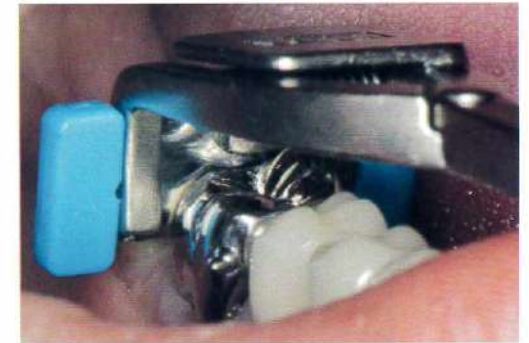
(問題 44)

舌側	PPD(mm)	3	3	5	⑩	4	2	3	2	2
	歯種	47			46			45		
唇側	PPD(mm)	2	2	4	⑩	5	2	2	2	2
	動揺度	0			0			0		

○印：プローピング時の出血

No. 9 写真

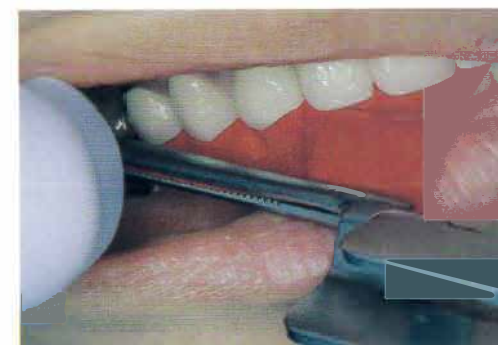
(問題 45)



B

①

②

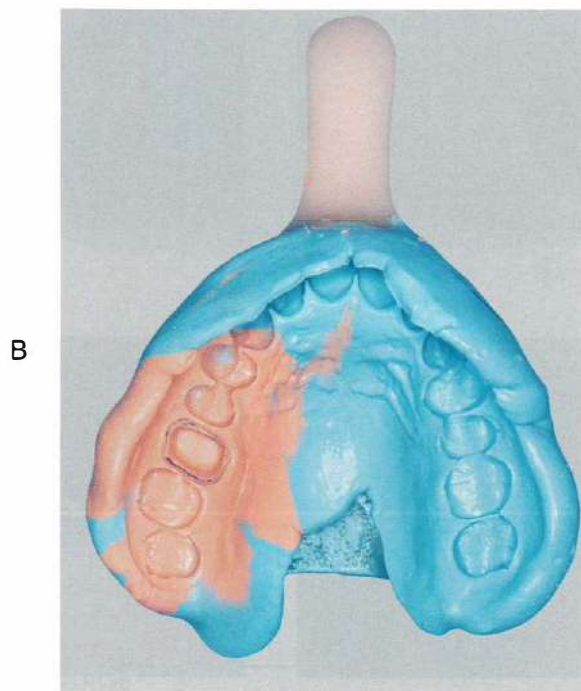
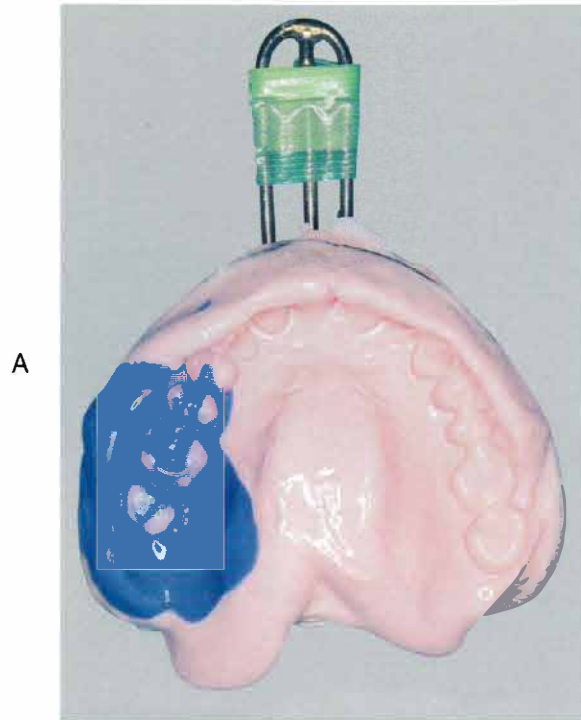


③

④

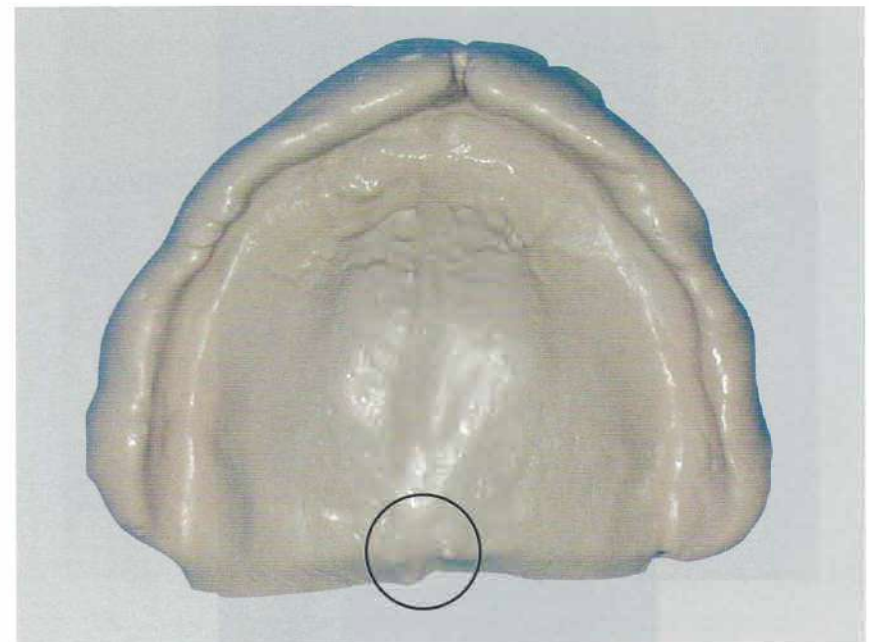
No. 10 写真

(問題 46)



No. 11 写真

(問題 47)



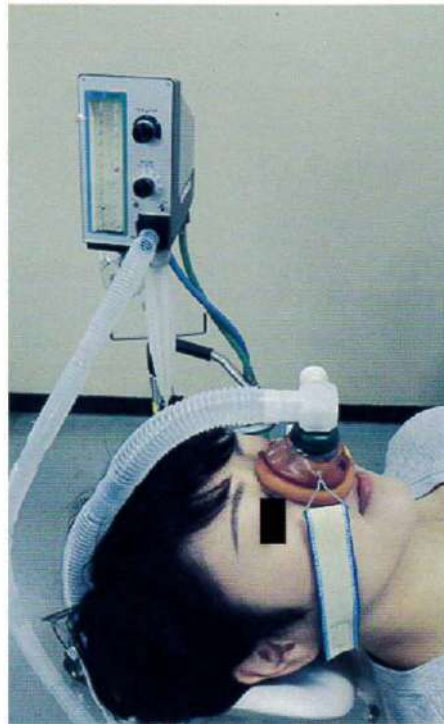
No. 12 写真

(問題 48)



No. 13 写真

(問題 49)



No. 14 写真

(問題 50)



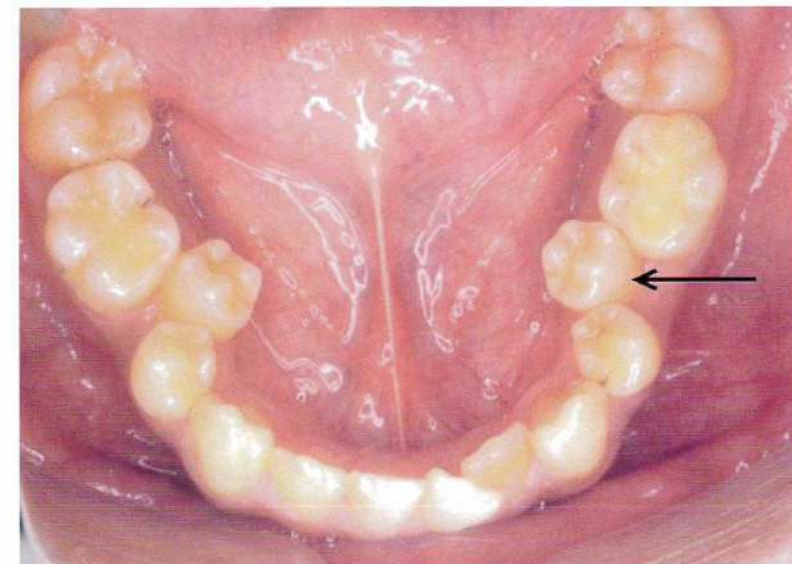
No. 15 写真

(問題 52)



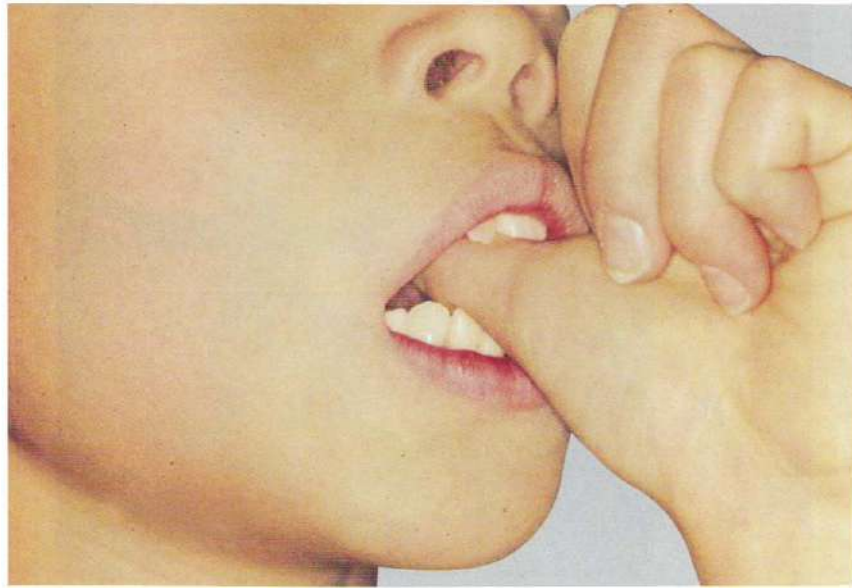
No. 16 写真

(問題 53)



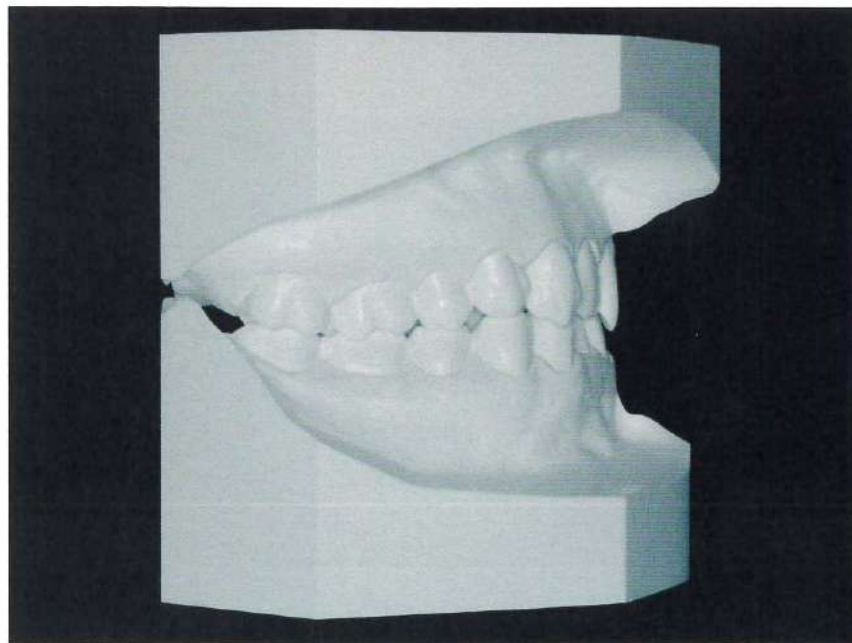
No. 17 写真

(問題 54)



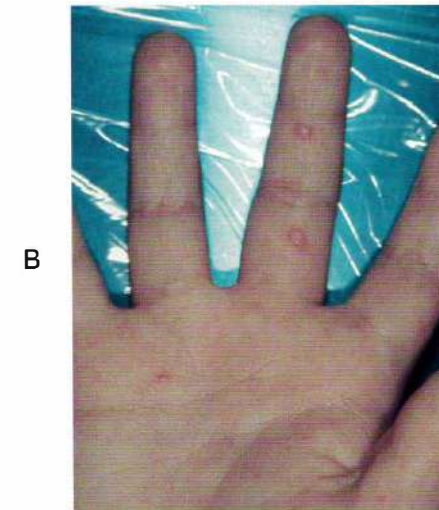
No. 18 写真

(問題 55)



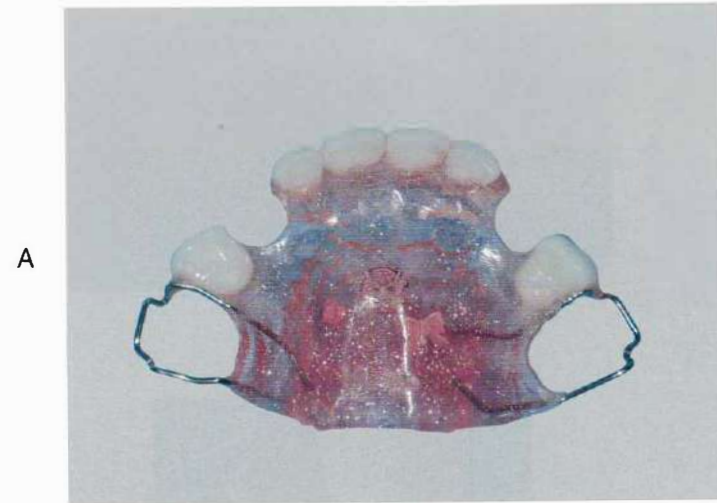
No. 19 写真

(問題 56)



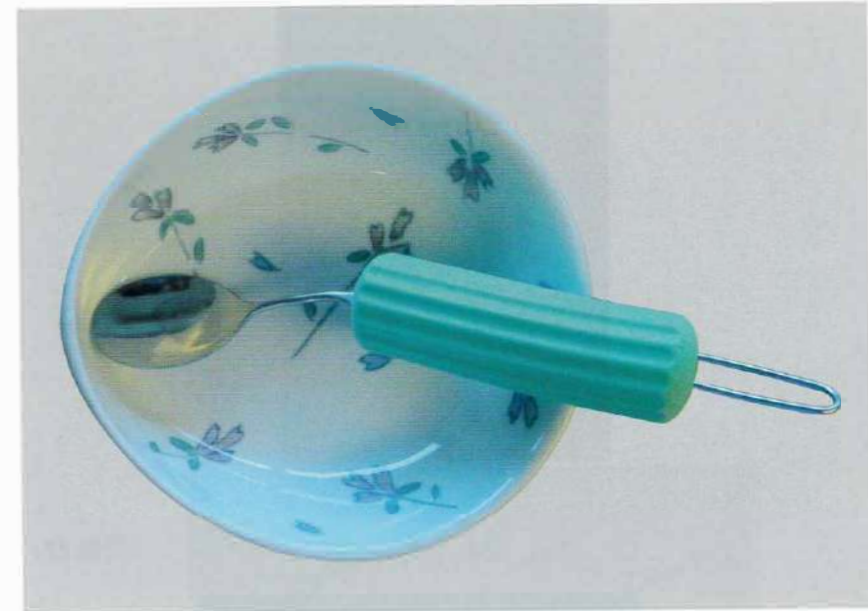
No. 20 写真

(問題 57)



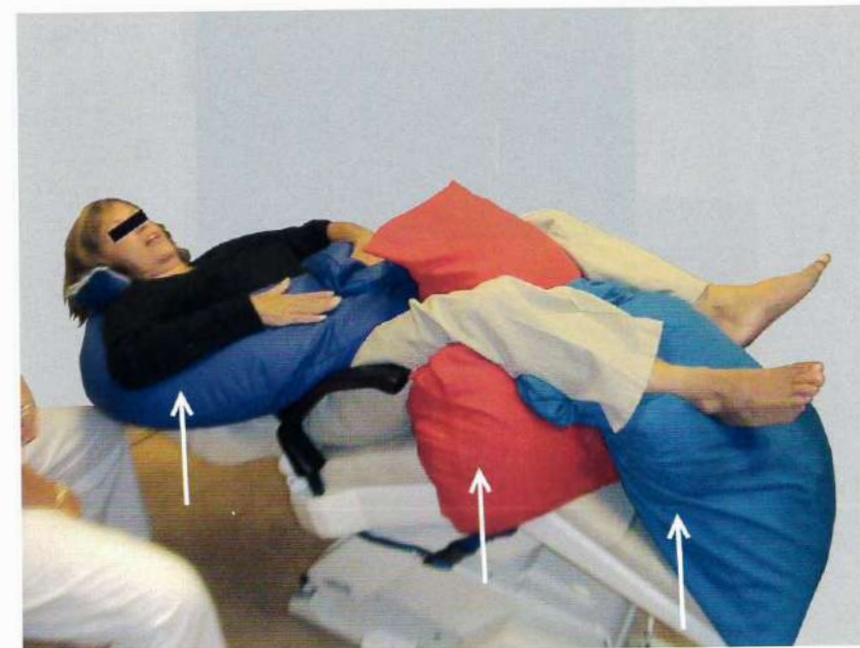
No. 21 写真

(問題 60)



No. 22 写真

(問題 62)



No. 23 写真



(問題 63)

No. 24 写真



A

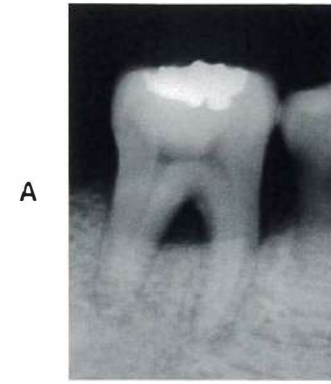


B

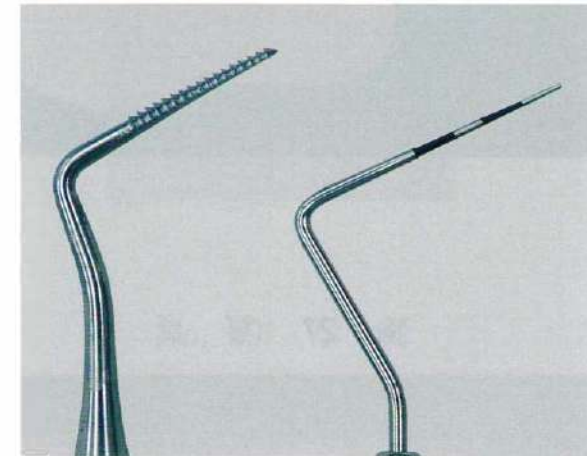
(問題 68)

No. 25 写真

(問題 69、70)



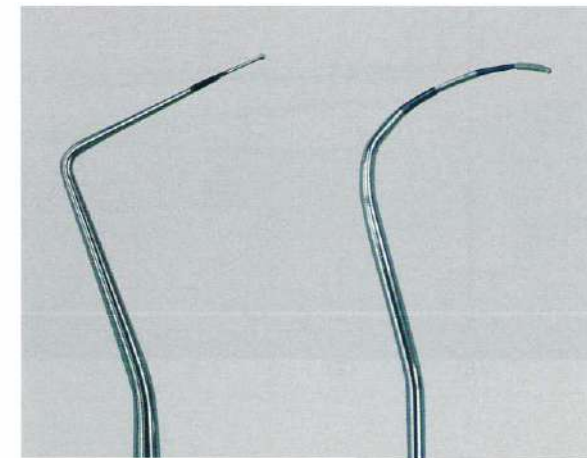
A



B

①

②



③

④

No. 26 写真

(問題 71)



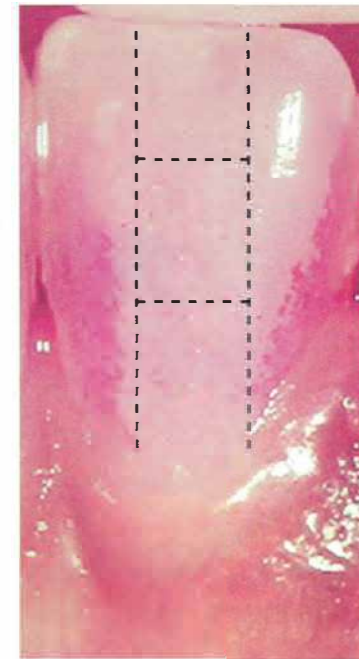
No. 27 写真

(問題 75)



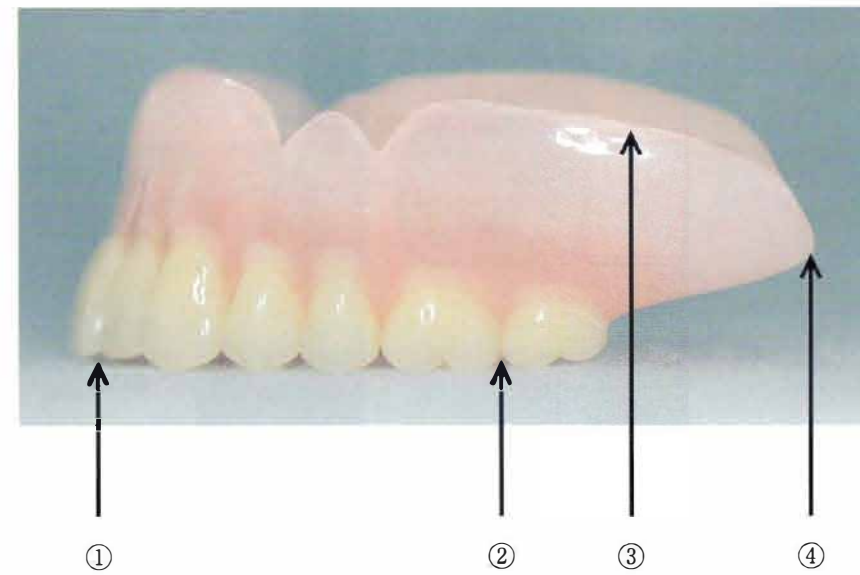
No. 28 写真

(問題 80)



No. 29 写真

(問題 82)



No. 30 写真

(問題 92)



No. 31 写真

(問題 96)

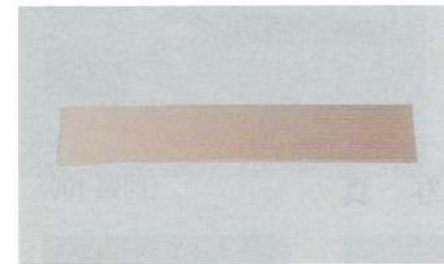


No. 32 写真

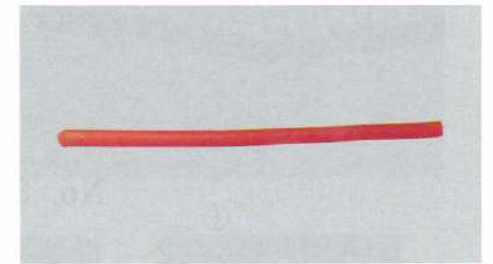
(問題 97)



A



①

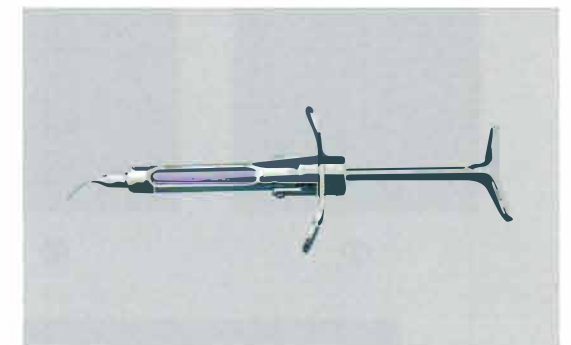


②

B



③



④

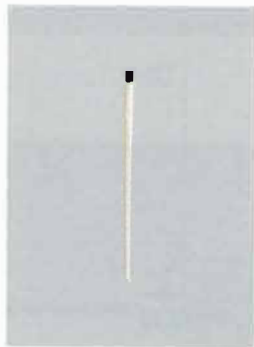
No. 33 写真

(問題 99)



No. 34 写真

(問題 100)



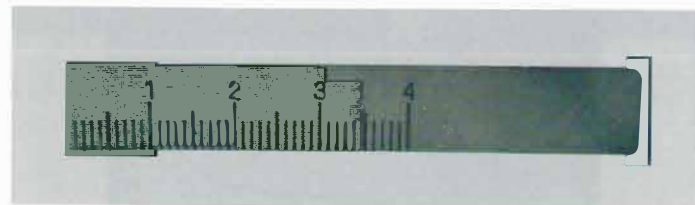
①



②



③



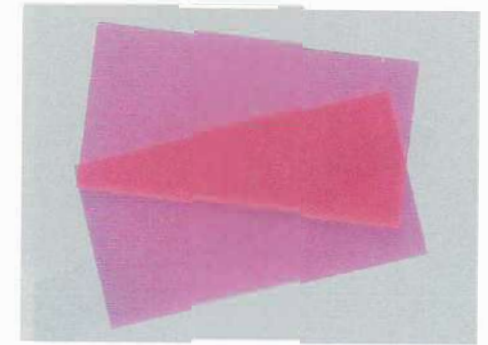
④

No. 35 写真

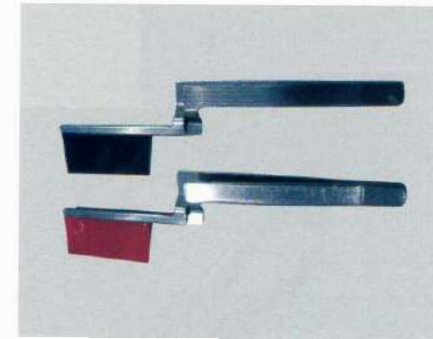
(問題 102)



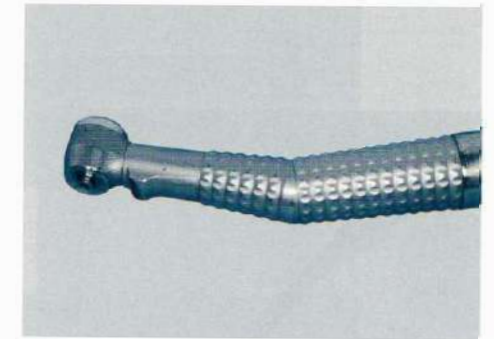
①



②



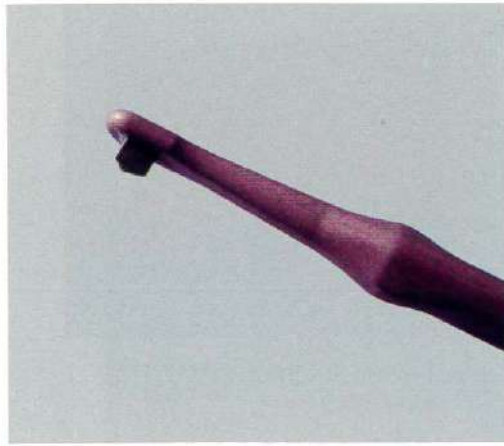
③



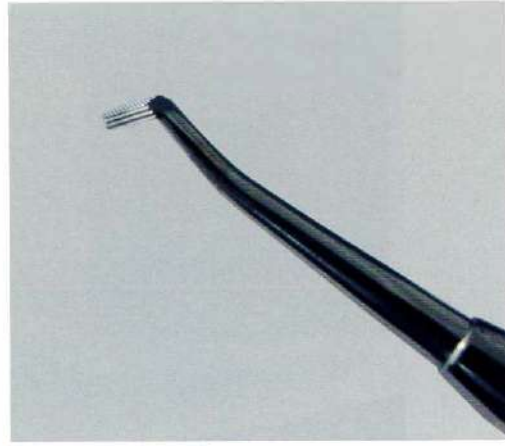
④

No. 36 写真

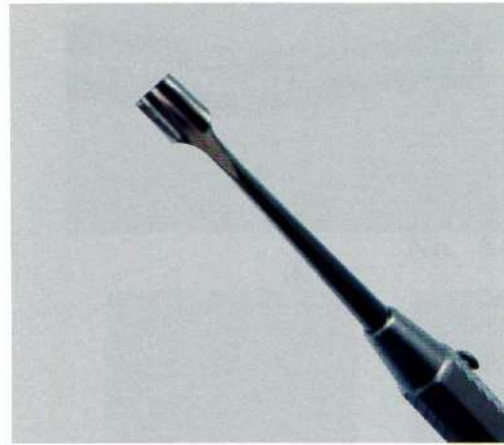
(問題 103)



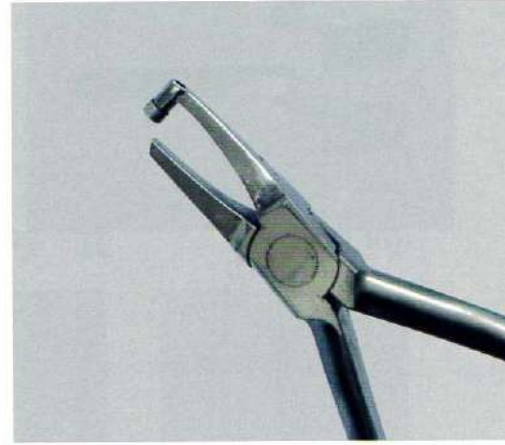
①



②



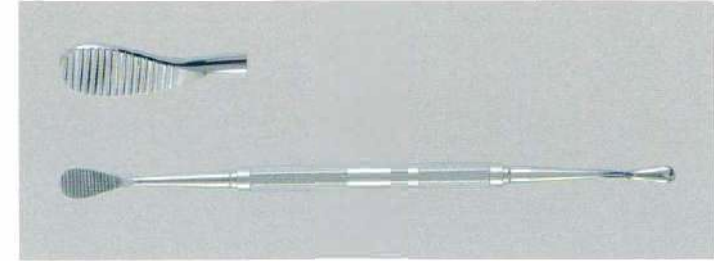
③



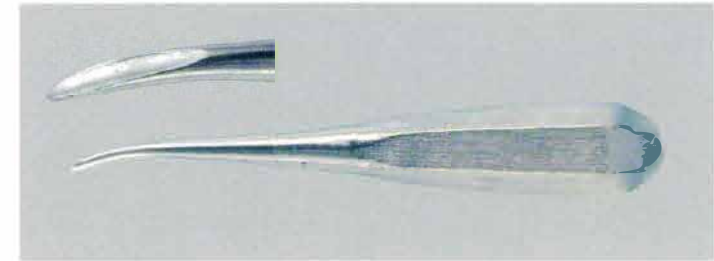
④

No. 37 写真

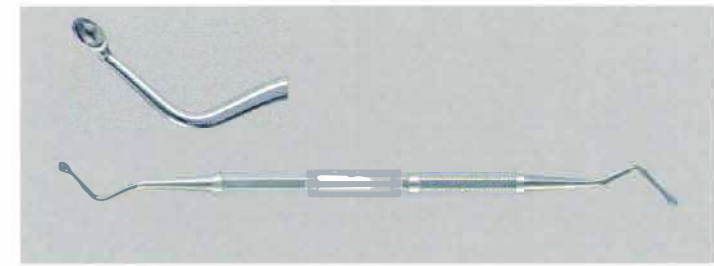
(問題 104)



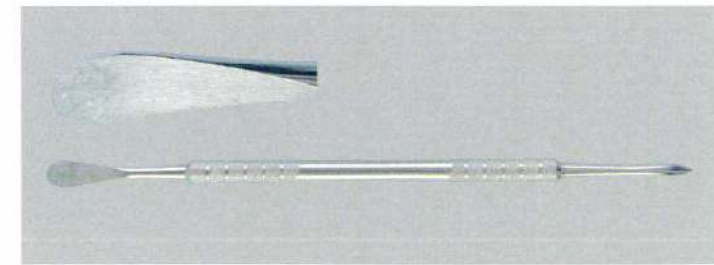
①



②



③



④